

(タイトル)

動画配信の秘密について

私は、NHK教育のITホワイトボックスという番組を視聴しました。番組内容は、動画配信の仕組みについてでした。私はパソコンでよくインターネットや動画サイトを利用します。でも、どんな方法で投稿され、どのように私が見れているのか考えたことがありませんでした。分かったことは、映像がリアルタイムで配信され、また一般の人が投稿できるサイトがあります。特に驚いたのは、外国の大学の多くの授業がインターネットで動画として配信されているというのを初めて知りました。動画配信は3つの機能で支えられていることが分かりました。1つ目は、圧縮です。膨大なデータを小さくし、ドットの集まりの変化を活用することで圧縮し、世界中の人が同時に同じ映像を見れるようになったそうです。また、動画配信を支えているのは、2つ目のCNDというもので、webの動画の量を20%から25%を配信元からコピーして配信することで、回線の渋滞を防ぎ、スムーズにしている機能です。3つ目にはオンデマンドです。日本語に直すと、要求に応じてという意味で、投稿動画やインターネットは好きな歌手のPVなどをいつでも楽しめ、携帯を使えば、どこでも見れます。しかし、著作物が無断で投稿されるという問題があります。その違反を防ぐために色を解析し、映像の指紋で放送番組が分かり、また質や手ぶれでプロかアマチュアかの撮影が分かり、違反を発見できるそうです。私は本当に知らないことが多いと実感しました。色んな便利な機能があるのに知らずに普通に動画を楽しめているのは凄いことだと思いました。